

くらし安全 新しいまちづくりをすすめよう



かけはし

主な記事

- 新貨物ターミナル造成工事等着工式……(1)
- 新貨物ターミナルの整備状況………(2)
- 新車両基地の整備状況………(4)
- 会の動きほか………(6)

編集・発行／沼津駅の高架化を実現する市民の会 〒410-0046 沼津市米山町6-5 (沼津商工会議所内) TEL (055) 921-1000(代)・FAX (055) 921-1105

祝 事業着工 早期完成



令和4年1月14日(金)に、新貨物ターミナル造成工事及び調整池築造工事の着工式が開催されました。式典では、今後の沼津市の発展を祈念して、静岡県知事、沼津市長、沼津市議会議長、市民の会会長らによる、『鍬入れ』が行われました。

昭和63年に私ども『沼津駅の高架化を実現する市民の会』が誕生して以来、待ちに待った時が訪れました。市民の皆様と一緒に、鉄道高架化の早期完成を願います。



川勝静岡県知事



頼重沼津市長

新貨物ターミナル 完成イメージ図



平成15年時点



鉄道高架事業は、新貨物ターミナルの整備からはじまります

新貨物ターミナルは、原駅と東田子の浦駅間の原西部地区に、完成イメージ図のように整備されます。JR東海道本線上下り線と下り線の間にはコンテナホームが設けられ、貨物列車が停車すると、フォークリフトでコンテナの積み下ろしをします。現在の貨物駅に比べて、貨車のつなぎ換えがなくなることにより騒音が軽減され、作業時間も短縮されます。

コンテナの搬出入は、旧国道1号から進入路を通り、東海道本線下り線をまたぐ橋を通過してコンテナホームに進入します。

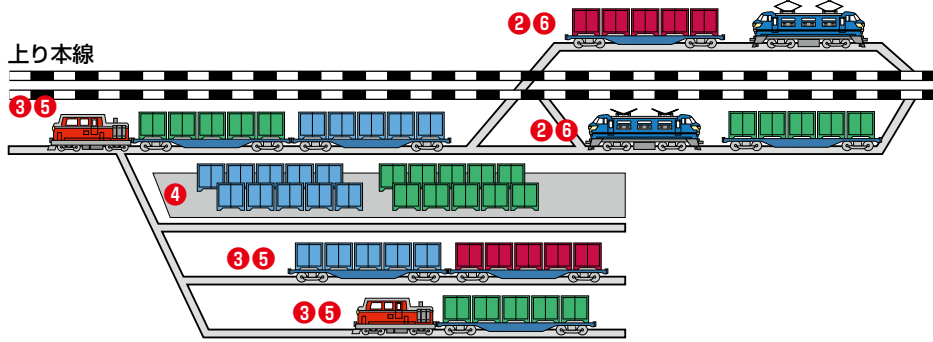
新貨物ターミナルの東西には、環境に配慮された調整池や緑地も設けられます。新貨物ターミナルの整備に伴い廃止される踏切の代わりに、旧国道1号と旧東海道を結ぶ一本松アンダー道路を整備し、地域の方々の南北方向の交通機能を確保します。

すでに新貨物ターミナル周辺では、ターミナル工事を円滑に進めるため、旧国道1号からの進入路や原新田区画道路などの周辺道路の整備が行われています。

新貨物ターミナルのコンテナの積み下ろしの作業方式がシンプルに

現貨物駅

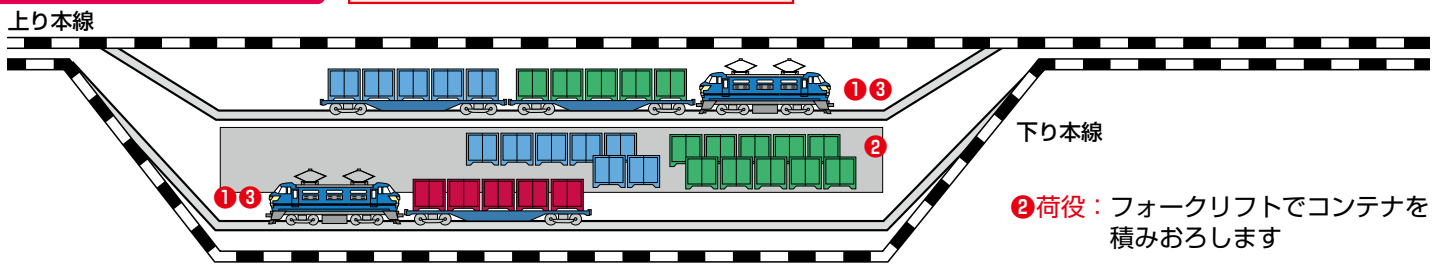
①到着 → ②解放 → ③入換 → ④荷役 → ⑤入換 → ⑥連結 → ⑦出発



- ②解放：電気機関車から貨車を切り離し、ディーゼル機関車とつなぎます
- ③⑤入換え：貨車のつなぎを換えます
- ④荷役：フォークリフトでコンテナを積みおろします
- ⑥連結：貨車を連結し直しディーゼル機関車から切り離し、電気機関車につなぎます

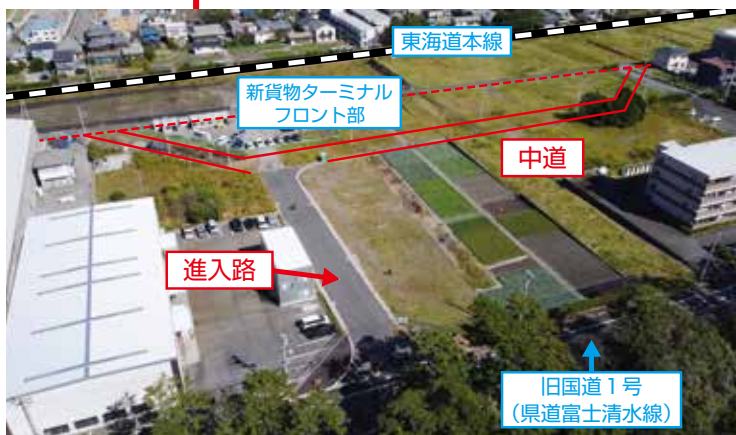
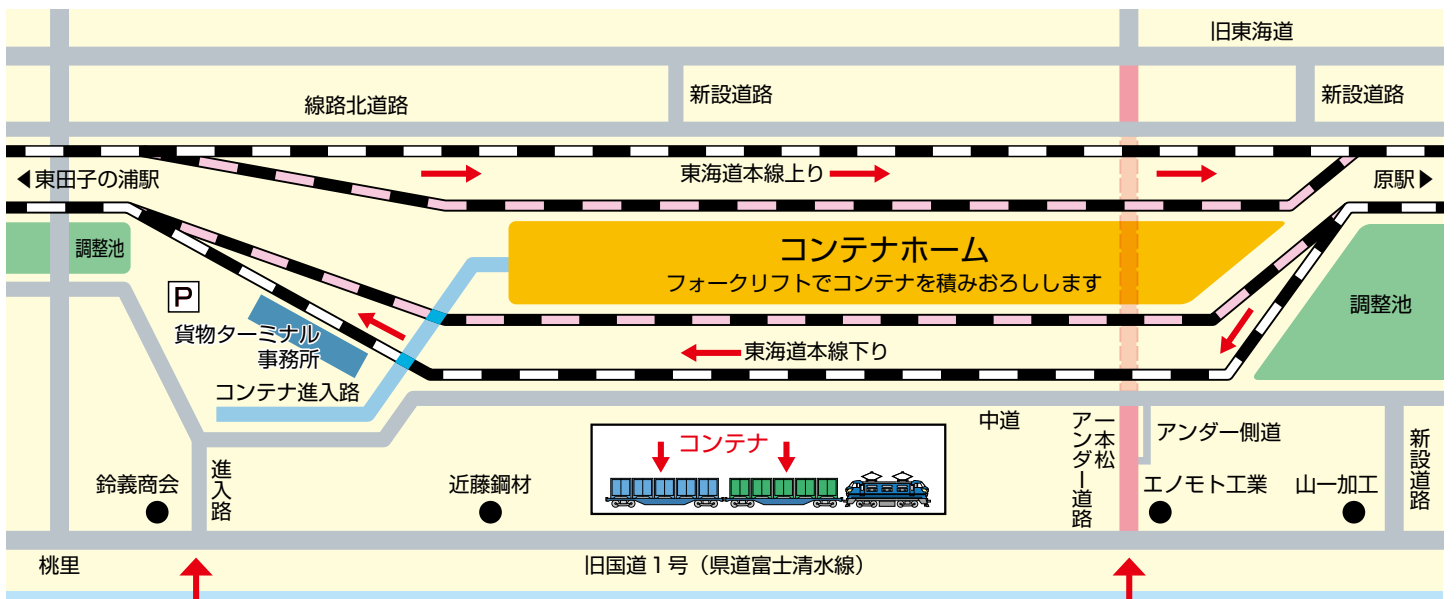
新貨物ターミナル

①到着 → ②荷役 → ③出発



- ②荷役：フォークリフトでコンテナを積みおろします

新貨物ターミナル周辺予定図



新車両基地 完成イメージ図



片浜西沢田線のアンダー構造物

新車両基地の周辺道路も一緒に整備が始まっています

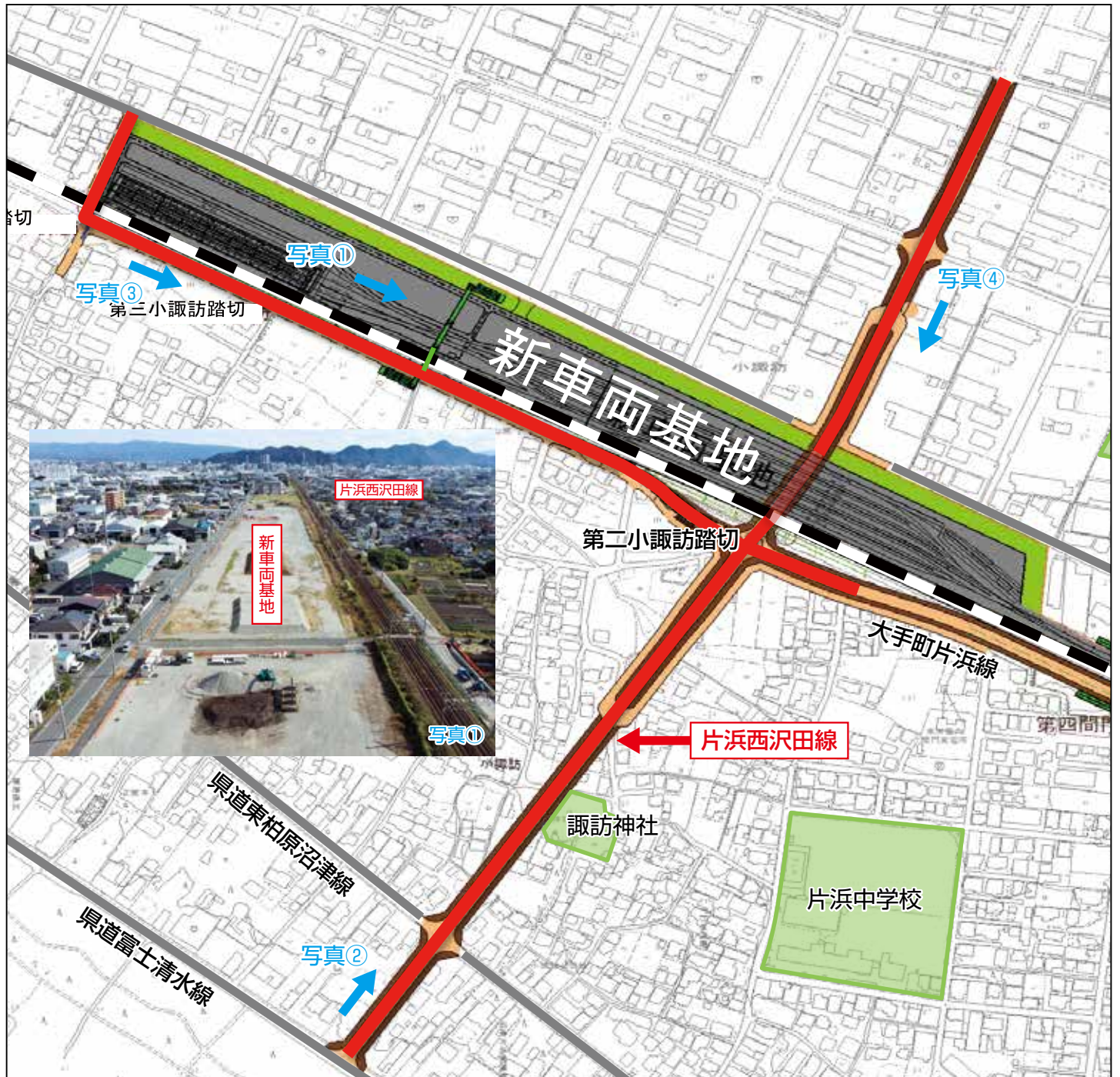
新車両基地は、完成イメージ図のように、片浜地区に整備されます。新車両基地は、電車の車庫で、運転を終えた電車が停車し、沼津駅の出発時刻に合わせて出ていきます。

新貨物ターミナル同様、新車両基地にも、環境に配慮された調整池や緑地が設けられます。

新車両基地の整備により廃止される踏切の代わりに、旧国道1号と「ららぽーと」付近で国道1号につながる片浜西沢田線がアンダー構造で整備されます。また、鉄道高架事業が完了すると、現在のJR東海道本線が鉄道跡地となり、それを利用して、片浜地区と沼津駅付近の東西をつなぐ大手町片浜線も整備されます。これらが完成しますと、地域の方々ばかりでなく、多くの方々の交通利便性が向上します。

現在、片浜西沢田線の工事は、(写真②)のとおり旧国道1号からJR東海道本線南側まで進んでいます。今後は、新車両基地の工事と一緒に鉄道横断部のアンダー工事が進められます。また、新車両基地の工事中、JR東海道本線沿線住民の交通機能を確保するため、線路南道路(写真③)の工事も進められています。

新車両基地周辺の道路整備状況 (令和3年12月時点)



沼津駅周辺でも工事が進んでいます

沼津駅の西側では、沼津駅南第一地区土地区画整理事業の進捗により、専門学校やマンションなどが建設され、新たなまちなみが見えてきました。現在、「あまねガード」と「幟道ガード」をつなぐ東西方向の道路工事が進められています。工事では、一時的に自動車を既存の道路から北側に拡幅した道路に移して通行させ、これまで通行していた道路における電線類の地中化や歩道改良などの工事を行って、令和6年度中に完成する予定です。鉄道高架事業の本格展開に合わせ準備される、沼津駅周辺の道路の整備により、交通渋滞の解消、歩行者空間の確保など交通環境の改善が期待されます。



三枚橋錦町線

令和3年度 会の動き

1. 会議の開催

(1) 正副会長会議

とき 令和3年6月24日(木)

場所 沼津商工会議所

議題 定時会員総会に諮る議案についてほか

(2) 定時会員総会

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、書面議決にて開催

とき 令和3年7月

議題 令和2年度事業報告及び収支決算、令和3年度事業計画及び収支予算

(3) 正副会長会議

とき 令和3年12月24日(金)

場所 沼津商工会議所

議題 市からの取り組み状況の報告ほか

(4) 正副会長会議

とき 令和4年3月11日(金)

場所 沼津商工会議所

議題 かけはしの発行についてほか



正副会長会議風景

2. 広報啓発活動

(1) 広報紙「かけはし」発行

第38号(令和4年3月31日発行)

8万4千部発行・全戸配布

着工式会長挨拶抜粋



沼津駅の高架化を実現する市民の会 会長

新貨物ターミナル建設のための造成工事着工式が開催されますこと、誠にめでとございます。

私たち市民の会は、沼津駅付近の鉄道の高架化の実現を目的として、昭和63年に発足、以来、国・県への陳情、広報紙「かけはし」の発行、研修会の開催など、現在に至るまで高架事業への理解拡大や啓発のための様々な活動を市と連携して行ってまいりましたが、その努力がようやく実り、大変誇らしく思っています。

振り返りますと、この事業は幾多の困難を乗り越えてきました。市民の会の発足当時は、沼津市長が鉄道高架の方針を表明し、市議会全会一致の賛成をもって、事業はスタートしました。平成18年度に国の事業認可を得ることができましたが、その後も事業検証のための有識者会議の設置やPープロジェクトの実施など、様々な過程を経て、ようやく本日の着工式を迎えることができました。関係各位のご尽力・ご努力に対し、敬意と感謝を申し上げます。

今後、新貨物ターミナル整備が進み、この地域が県東部地域の経済活動や、快適な市民生活を支える物流の拠点として、より一層発展していくことを期待しております。

最後になりますが、市民の悲願である沼津駅周辺総合整備事業全体の一刻も早い完成を目指していただくようお願い申し上げます、私の挨拶とさせていただきます。

市川 厚

鉄道高架事業をはじめとする「沼津駅周辺総合整備事業」については、以下で詳しく紹介しています。

・沼津市公式ホームページ

https://www.city.numazu.shizuoka.jp/shisei/keikaku/station

・Facebookページ「沼津発⇒未来へ」

